

令和2年4月28日

## 令和2年度第1回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和2年4月15日（水）18時30分～22時00分

会 場：Web会議

出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長

欠席者：金尾監事

陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）

書 記：木村

### 【議題】

#### 1. 承認事項

- 1) 令和元年度第10回理事会及び令和2年度第1回臨時理事会の議事録について  
両日の理事会議事録において、資料参照の上、承認された。

#### 2. 報告事項

- 1) 各局事業進捗  
事務局より資料の提示があった
- 2) 第31回府学会及び第1回研修集会収支決算報告の修正について  
千葉理事長より、資料参照の上報告があった。修正点については既に関係各所に報告済みであり、今後は次期担当者へ申し送り、会計処理担当者との連携等リスク管理に努めたいとした。尚、すでに大阪府及び大阪市への事業報告は済ませ、書類の差替えを行っている。

#### 3. 審議事項

- 1) 【継続審議】学術誌名の選定について  
芳本局長より説明があった。候補となっている名称は一般公募より選定されたものであるが、府士会の意見を求めも決定する方向である。
- 2) 研修部主催研修会開催の当面延期について  
射場局長より資料について説明があった。本議案についてはR2年4月8日に電子承認済み、本理事会にて追認された。  
審議の結果、原案の通り承認された。
- 3) 学会開催について  
中川副理事長より、令和2年度第1回臨時理事会にて検討された本件に関して再審議の要請があり、全員異議なく審議が進められた。  
共催である府士会では新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）拡大防止策に係る自粛要請を6月までとしており、以降の判断も同時期とされている。現在準備を進めている大会運営側としては、その時期の判断では運営に支障をきたし、発表者並びに会員に不利益となる可能性ある。そのため、感染防止策としてWeb会議システムの導入を考慮した上で学会を実施するとの意見があった。また、同時期に開催予定である研修集会についても可能な限り実施する方向性についても示唆され、担当理事に意見が求められた。担当理事からは感染防止策としてオンデマンド方式などの利便性を吟味し、講師の承諾を得た上で検討していきたいとのことであった。  
結果、本議案における決議は審議の上、承認された。

4) 【継続審議】 新人奨励発表会の中止・順延について

芳本局長より原案について説明があった。COVID-19 拡大防止の影響により中止・順延となった今年度の発表会を次年度と合同で開催することに関して、理事より、市区町村士会の意見が必要であると指摘があった。特に前年度も同様に中止となった市町村士会では3期分の実施が必要となり、運営上の問題が発生する可能性がある。まずは各市区町村士会に発表者数等、運営上に必要な情報を提供し承諾を確認の上、再審議となった。

5) 新人教育プログラムの中止・順延について

芳本局長より説明があった。研修会は2回を予定している。第1回5月31日については電子承認により順延が確定しており、第2回8月10日の研修会も同様に順延とする意見で全会一致の上、承認された。

6) 【継続審議】 市区町村士会新人教育プログラム拡大開催について

芳本局長より、原案について説明があった。COVID-19 拡大防止の影響により順延となった研修会のポイント履修については、協会の規程に準じたルール設定などの内規を府士会と共有する必要があると理事より指摘があった。

7) 【継続審議】 第2回定時総会開催方法について

井阪局長より、原案について説明があった。審議の結果、Web会議システムを導入し実施すると承認された。ただし、開催時期については事務局で検討し後日報告すること。

8) アイティプランニングとのシステムサポート契約について

井阪局長より説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

9) カード決済の払い戻し処理について

井阪局長より原案通り説明があった。原案中の①②の解釈を変更し、原則的に協会のキャンセル規定に倣い、①原則として参加申込後の返金は出来ないこととし、②イベントの中止または延期についての振込手数料はセンター負担とし、全額を返金するが、中止または延期についての返金については、敢えてキャンセルポリシーには記載せず、状況に応じて判断することで、承認された。尚、上記の①のみの記載では業者委託による登録が進まない場合、②をキャンセルポリシーに追記することとする。

4. 懇談会

なし

5. その他

なし